

べに づる

紅鶴

Vol.86 H30.1.31 発行
(2018年)

舞鶴赤十字病院

編集発行: 舞鶴赤十字病院
〒624-0906 京都府舞鶴市字倉谷427
TEL 0773-75-4175 <http://maizuru.jrc.or.jp/>

もくじ

CONTENTS

● 巻頭言	P2	● 読者のコーナー	P3	● 外来診療担当医表	P8
● 職場紹介	P3	● 肩関節のおはなし	P4	● 編集後記	P8
● 人事だより	P3	● トピックス	P6		
● インフォメーション	P3				

佐井通イルミネーション(京都)

撮影/2017年12月 看護師 谷内好美



ここのらの地名

舞鶴赤十字
病院編 47
その

舞鶴市文化財保護委員
舞鶴地方史研究会会長
加藤 晃 様



浦入 [うらにゅう]

浦めぐりをしましょうか。浦入は舞鶴湾の入り口、右手の千歳にあります。もともとはちょっとした入江で、「入」というのは「ちょっと入りこんだところ」の意です。ここで出土した、古代に若狭湾を行きかう丸木舟が憩うのに、うってつけの場所でした。今は埋め立てられて、関西電力の舞鶴発電所になっています。

月ヶ浦 [つきがうら]

泉源寺地域から別当坂を越えて知中に下り、海岸を北に行くと、三日月の形をした入江がありました。そこが月ヶ浦。舞鶴湾内は、時計回りに潮流があるので、北から砂嘴が伸びてきて、きれいな三日月ができていました。若狭国とたびたび合戦をしていたころ、泉源寺から逃げてきた大勢の兵が溺れ死んだそうです。

四所浦 [ししょうら]

京都丹後鉄道の駅名になっていますが、もともとは舞鶴西湾の西の浦の、四つの村をまとめた呼び名四所郷(田辺旧記)からきています。妙法寺から眺めた九景ヶ浦の眺望の内の四所浦の絶景です。福井・喜多・吉田・青井。江戸時代にはこの四ヶ所が、村としてまとまっていたわけで、のちに八ヶ村となりました。



副院長
加藤 宣誠
かとう ずみとも



すばらしい日本の食文化

以前御報告いたしました、熊本地震の際に嘉島町の体育館内避難所にて当院の医療チームが巡回診療活動をして参りました。

被災地での続発症として頻度が高いものに災害後肺炎があります。その避難所ではそれに対するさまざまな取り組みがなされており、なかでも十分な水分・栄養摂取が要点のひとつであることを学び、感心しました。

栄養摂取といいますと、我々の住む日本にはすばらしい和食の文化があります。

2013年12月に「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されたのはご存知かと思いますが、その遺産は様々な故人の功績に支えられています。

英語の辞書にもそのまま載っている「umami」とは、単なるおいしさを示す「旨味」のことではありません。味にはもともと、甘味、塩味、酸味、苦味の4つの基本味があり、これで食べものの味が決まるとされてきました。これに新しく加わったのが第5の味覚、「うまみ」です。

では、うまみの実態とは何でしょうか？「うまみ成分」には、いくつかの種類があります。

1つ目は野菜や生ハム、昆布、チーズなど多くの食材に含まれるアミノ酸の一種グルタミン酸。2つ目は、肉や魚などに多いイノシン酸、3つ目が乾しいたけや海苔などに含まれるグアニル酸、そして4つ目は貝類にふくまれるコハク酸です。

日本には古くから出汁をとり、うま味を表現する文化がありました。この出汁をとる概念は日本以外はほとんどないといつてよいでしょう。

有名な話ですがグルタミン酸を発見したのはなんと、日本人です。

池田菊苗（きくなえ）博士は、昆布に浸した湯豆腐には、甘味、塩味、酸味、苦味の4つの味では説明できないもう一つの味があることに気がきます。そして1908年、昆布だしの味の主成分グルタミン酸を発見。これを「うまみ」と名付けました。

1913年には小玉新太郎氏がかつお節のうまみがイ

ノシン酸であることを、国中明博士がグアニル酸を発見しました。このように、実に100年近くの時を経て、日本人の業績が世界に認められることとなったのです。

当院では栄養管理サポートチームが活動していることを以前お知らせしましたが、その際ビタミン成分なども考慮に入れます。たとえばビタミンB1です。脚気は今あまり目にしませんが、ときに現在でもビタミンB1欠乏により脳症、意外なところでは心不全（脚気心）なども引き起こすからです。

このビタミンも日本人の研究が関わっています。

これもよく知られた話ですが欠乏すると脚気になるオリザニン（ビタミンB1）を鈴木梅太郎氏が米糠から発見しております。

戦時中ドイツではなくイギリスで医学を学んだ海軍軍医の高木兼寛はヨーロッパに脚気がないことから、脚気の原因を蛋白質の不足と考え、肉食にすれば脚気を防げるのではないかと推測しました。海軍では洋食をとりいれ、やがて肉ではなく麦飯がよいことも判明し、その後は脚気に悩まされることがほとんどなくなりました。

ところが陸軍では陸軍軍医総監森鷗外は脚気は伝染病であるという説をとねえ「意地」だけで麦飯導入を拒み、日露戦争でも陸軍で約25万人の脚気患者が発生し、約2万7千人が死亡するという無残なほどの事態を生み出し、戦死者の多くも脚気にかかっていたといひます。

小説「舞姫」などで有名な森鷗外も結果論ですが科学者としては人の役に立つことをしたとはいえない面があったのでしよう。

長寿科学振興財団の発表によれば日本人の長寿の秘訣として医療制度改革のほかに、和食という独特の食文化が大きく影響しているといわれております。

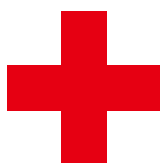
読者のみなさまも運動などにくわえて日本の誇るべき和食をとりいれた栄養管理に関心をもちいただき、自身の今後の健康維持、疾病予防に役立てていただきたいと思います。

舞鶴赤十字病院理念

赤十字理念「人道・博愛」のもと、一人ひとりにやさしさと思いやりをもって、いのちと健康、尊厳を守り、地域医療に貢献します。

基本方針

- 1 地域医療の中心的役割を果たすために、救急体制を整備し、安全で質の高い医療を提供します。
- 2 地域の中核病院として、他の医療・保健・福祉施設と協働し、地域医療連携の推進に努めます。
- 3 赤十字の使命である災害救護に貢献します。
- 4 健全で合理的な病院経営に努めます。
- 5 快適な医療・療養環境の整備に努めます。
- 6 職員は常に研修・研鑽に努め、病院はこれを支援します。



人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

こんにちは

職場紹介 地域包括ケア病棟 です!



● 文 病棟師長 山本 朋美
やまもと ともみ

地域包括ケア病棟では、一般病棟での急性期治療後の患者さんに、リハビリの継続や在宅での生活を見据えた退院調整を行っています。また、眼科専門病棟として、白内障手術・その他眼科疾患に対する治療を受けられる患者さんが入院されます。

在宅療養中で一時的な入院が必要な方、介護保険申請やサービス調整、介護者不在時など地域からの受け入れもしています。

病棟では、看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、薬剤師が協働し、患者さん、ご家族とともに住み慣れた地域で過ごせるための支援を行っています。

地域包括ケア病棟をご利用される皆様が、持てる力を最大限に活かせるようにスタッフが一丸となって心をこめた援助を行っています。“笑顔があふれる病棟”をスローガンにこれからも頑張りので、今後ともよろしくお願ひいたします。

今回、同時掲載している特集で、地域包括ケア病棟の様子を紹介しています。そちらもぜひご覧ください。

私たちを見かけたら声をかけてくださいね!



人事だより

Personnel Changes



【退職】

臨床検査技師 角井 麻里奈 平成29年12月31日付
看護師 藤川 亜沙美 平成29年12月31日付
看護助手 城崎 美樹 平成30年1月31日付
看護助手 鶴巻 恵 平成30年1月31日付
臨時調理助手 若林 拓也 平成30年1月31日付

【採用】

臨時主事 片山 賢志 平成29年10月25日付
臨時看護師 劉 雪蓮 平成29年11月20日付
理学療法士 堀口 遥 平成30年1月1日付
臨時看護師 廣瀬 豪 平成30年1月15日付

Information インフォメーション

平成29年度 糖尿病教室予定

会場：舞鶴赤十字病院 東館1階講堂

毎月第3水曜日
13時30分から

お問合せは 医療社会事業課／健診センター (TEL 0773-75-1920) まで

月 日	内容「テーマ」	担当者
2月21日(水)	知って得する薬の話 ～正しく薬を飲むために～ 糖尿病合併症：大血管障害(え・の・き)	辻井薬剤師 大槻看護師
3月14日(水) 《第2水曜》	座談会	角出認定看護師 他2名

舞鶴赤十字病院では、定期的に医師や看護師等による糖尿病教室を行っております。当院に通院されていない方でも結構です。よいコントロールを続けるためには是非ご参加ください。
※本年度は食事体験の実施はありません。ご了承ください。※都合により会場・時間が変更になる場合があります。

イキイキ 読者のコーナー

読者の皆様からの、短歌、俳句、川柳、詩、写真などを掲載させていただくページです。投稿ならびにお問合せは、医事課 升本 までお願いします。なお、作品には、住所、お名前、電話番号もお書き添えください。

お詫びと訂正
前号「紅鶴85号」におきまして誤植がございました。
○ 咲き登る小指がほどの朝顔の
そのさき隣の蔦の領域
中嶋 洋子 様
× 咲き登る小指がほどの朝顔の
そのさき隣の蔦の領域
中嶋 洋子 様
お詫びして訂正させていただきます。

俳句
本堂に 忘れ今あり 冬の虹
野仏の 慈悲の眼差し 菊香る
市内桑飼上 佐藤 英子 様

「ゴックント呑んで下さい」胃カメラを小さい声で「ハイ」と頷く
ビビと鳴るレンジの音に返事して「今取ります」とひとりの暮し
市内紺屋 中嶋 洋子 様

しゃべりにくき滋さんの横早紀江さん声ふり絞り「この四十年」
われ三人の子を生し育てた四十一年を横田夫妻は
市内余部上 瀬野 幸子 様

八十路にてニュースに咲きりし渡月橋足運びなく紅葉愛でし
忽然と亡き友のあり雪しぐれ在りし日語ろう詠歌の集い
市内桑飼上 佐藤 英子 様

道端の馴染みの深き石地蔵に小春日さして面輪やさしと
わが味に白菜大根つけ終へて二つの樽を味噌蔵に置く
市内京田 上羽 玉枝 様

短歌 [作者50首順]



●文 仲川 春彦
なかがわ はるひこ
整形外科 副部長
京都府立医科大学
運動器機能再生外科学

第30回高岸直人賞・Arthroscopy 2017年最優秀賞受賞

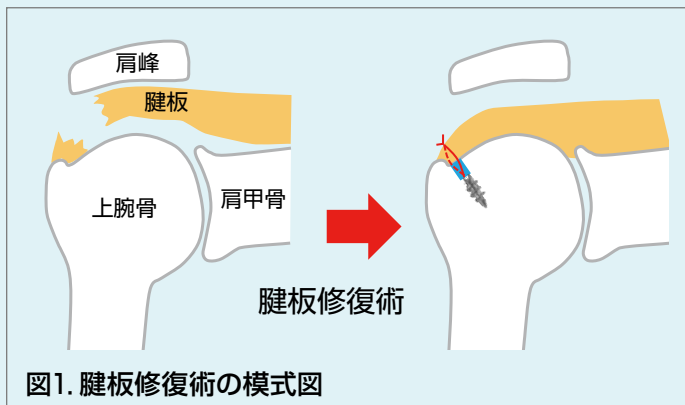
肩腱板修復後の腱骨接合部における 骨髄由来細胞の分化形態

昨秋に開催された第44回肩関節学会において、整形外科副部長 仲川医師執筆の基礎論文「肩腱板修復後の腱骨接合部における骨髄由来細胞の分化形態」が「第30回高岸直人賞（肩関節学会賞）」を受賞したことは前号でお伝えしましたが、この度、世界的に著名な学術雑誌「Arthroscopy」においても2017年の最優秀賞を受賞いたしました。

そこで今回は、前号でもお知らせしたとおりこの論文の内容についてわかりやすくご説明いたします。

肩腱板断裂について

肩のインナーマッスルである回旋筋群が骨との接合部付近で断裂してしまう腱板断裂は、肩の運動時の痛みや夜間痛、筋力低下などを引き起こします。鎮痛薬の内服や湿布、関節注射、リハビリテーションなどの治療で症状が改善しない場合には手術による治療を行います。手術では断裂した腱の端を、上腕骨のもとと腱が骨につながっていた付着部（母床）に縫い付けます。現在この手術は、関節鏡（関節の中を見るための専用のカメラ）を使って行われることが多く、当院でも関節鏡下に行っています（関節鏡視下腱板修復術）。



しかし、もともとの腱の損傷が大きい場合には、手術によって腱板を修復しても再度断裂してしまうことがあり、この再断裂の発生を少しでも減らすためにさまざまな工夫や研究が行われています。実際の治療では、縫合方法の改善、装具や運動療法を含めたリハビリテーションの工夫が行われています。また、ラットなどを用いる動物実験では、腱板を修復した部分に成長因子を加えたり、培養した幹細胞を移植したりするなどの研究が行われています。

私たちの研究の内容

断裂した腱を母床に縫い付ける際に、母床の処置を行うことで腱骨接合部の修復にどのような効果が得られるかを検討しました。ラットの肩で腱板修復術を行い、**A. 母床の処置を行わない、B. 母床にドリルで小さな穴を数カ所開けて骨から出血させる、C. 母床を削って骨の内部にある海綿骨を露出させて骨から出血させる**3種類の方法を比較しました。

手術後4週間で腱骨接合部を顕微鏡で観察すると、Bの方法では腱と骨の間に新しくできた軟骨組織が見られたのに対し、Cの方法では軟骨組織は見られず腱と骨が直接つながっていました。正常な腱骨接合部は腱—軟骨—骨と構成されているため、Bの方法の結果が正常組織に近いと考えられます。

さらに、Bの方法で見られた軟骨組織に骨髄由来の細胞が観察されました。また、BとCでは腱組織にも骨

髄由来細胞が見られましたが、Aでは骨髓由来細胞は見られませんでした。実は骨髓に存在する間葉系幹細胞はさまざまな細胞に分化する能力があり、母床からの出血により骨髓から腱骨接合部に出てきた間葉系幹細胞がBでは腱細胞と軟骨細胞に分化し、Cでは腱細胞に分化したと考えられます。

また、手術後4週と8週で引っ張り試験を行い腱骨接合部の力学的強度を測定すると、Bの方法がCの方法と比べ強いことがわかりました。腱骨接合部の軟骨組織にはさまざまな動作で発生する力学的ストレスを緩衝する効果があると報告されています。軟骨組織を再形成させる効果があるBの方法は力学的にも優れて

いると考えられます。

私たちの研究で、ラットの腱板修復時に母床を削り過ぎず、骨に穴を開けて出血させる方法が、腱骨接合部の組織修復と力学的強度を改善させることが明らかになりました。この方法は実際の手術にも応用することができます。

《参考文献》

Nakagawa H, Morihara T他. Effect of footprint preparation on tendon-to-bone healing: a histologic and biomechanical study in a rat rotator cuff repair model. Arthroscopy. 2017

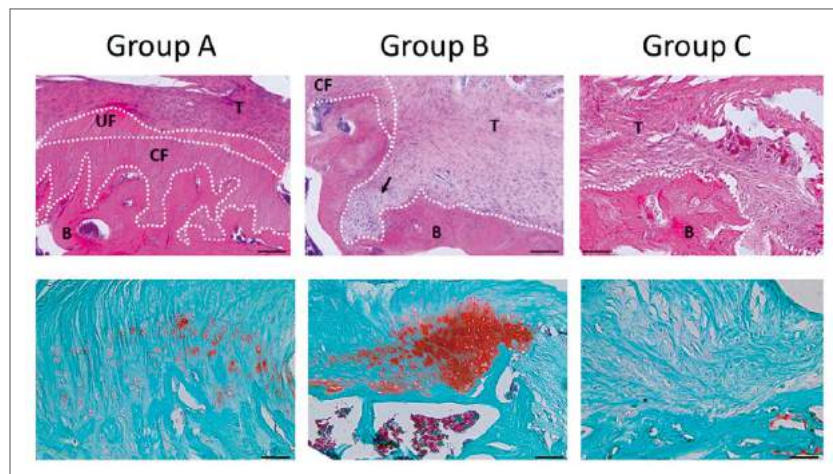


図2. 術後4週の腱骨接合部。
A群とB群では腱と骨の間に軟骨組織が観察されたが、B群では見られなかった。
B群では新たに形成された軟骨組織（上段矢印の部分、下段の赤く染色された組織）を認めた。
C群では軟骨組織を認めなかった。
(B:骨、CF、UF:軟骨、T:腱)

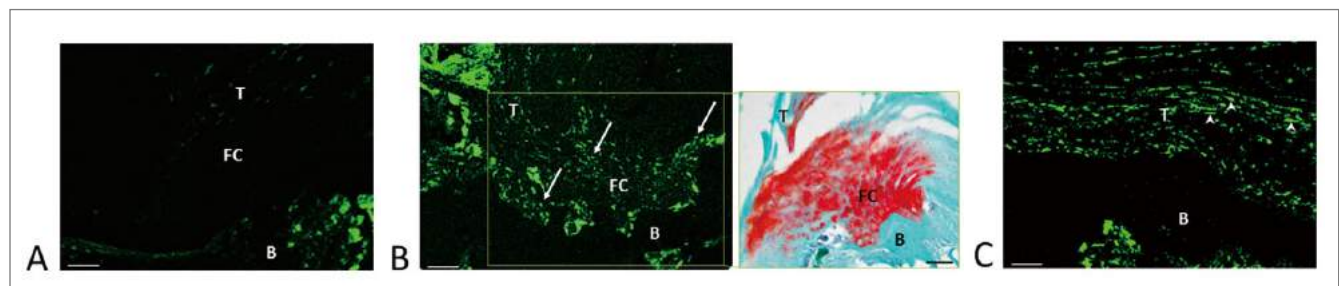


図3. 術後4週の腱骨接合部。骨髓由来細胞が緑色に発色している。
B群では軟骨組織（矢印）と腱組織に緑色の細胞を認めた。C群では腱組織（矢頭）に緑色の細胞を認めた。
(B:骨、FC:軟骨、T:腱)

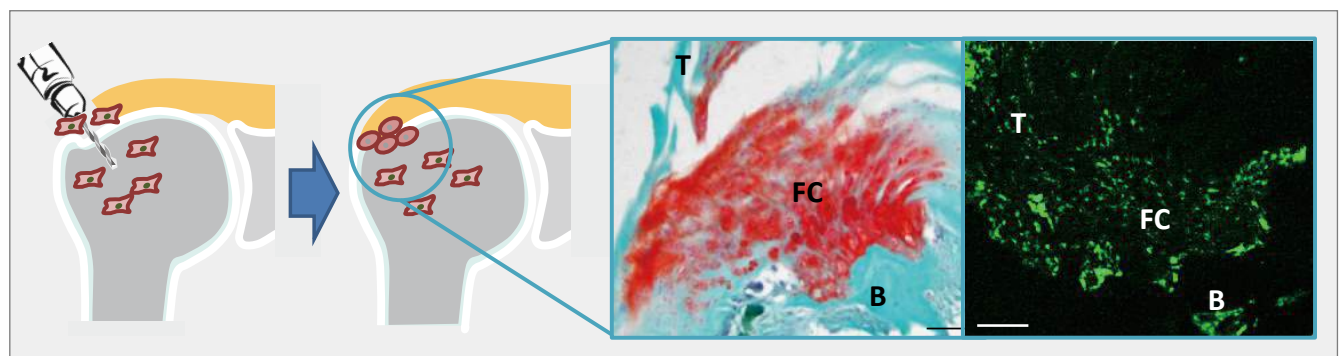


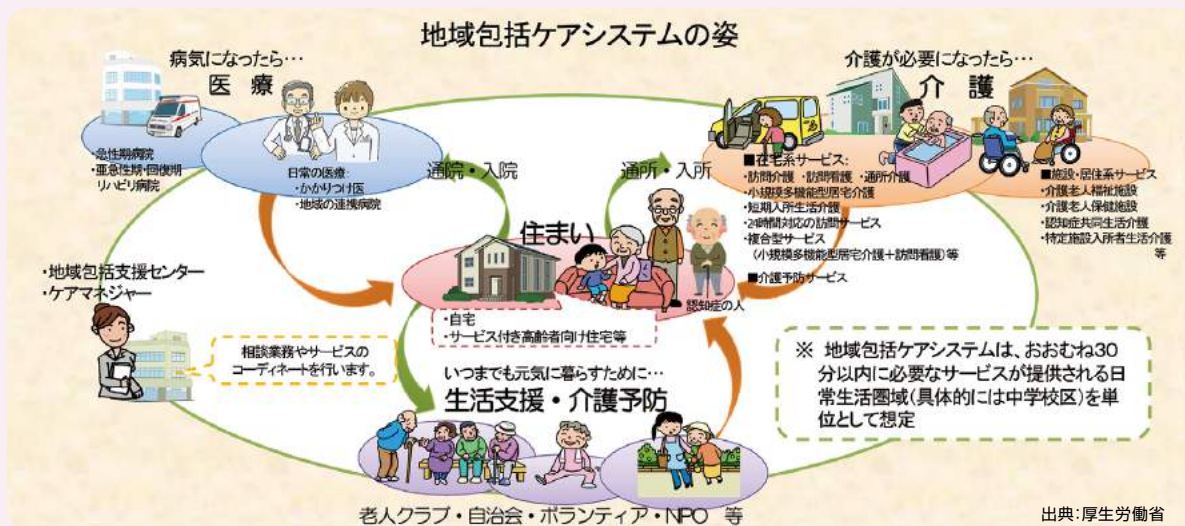
図4. 母床にドリルで穴を開けて出血させることで骨髓由来細胞が修復部に誘導され、軟骨細胞に分化した。
(B:骨、FC:軟骨、T:腱)

地域包括ケア病棟とは？

地域包括ケア病棟は、平成26年診療報酬改定により新しく設置された病床機能です。

高齢社会を迎えたいま、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、国民の医療や介護の需要が更に増加することが見込まれています。このため、厚生労働省においては、高齢者の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。(厚生労働省HPより) 図1

図1



地域包括ケア病棟の役割

このようなシステムの中で、地域包括ケア病棟は、治療を終えた方が在宅で過ごせるようなリハビリや退院までの準備、在宅で治療を継続していくための訪問看護や介護サービスとの連携、また、在宅で療養中の方の受け入れや今後介護が必要となってくる方の介護サービスの調整などを行い、地域に最も近い病棟として、医療と介護をつなぐ役割を担っています。 図2

図2



当院の病床機能と入院から退院までの流れ

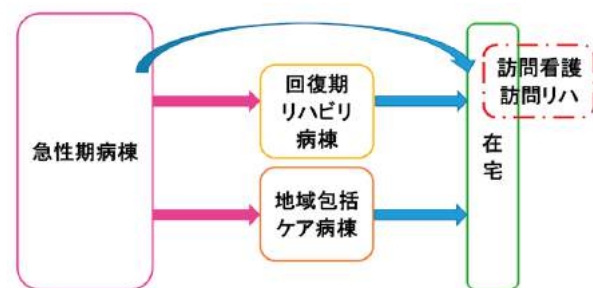
舞鶴赤十字病院は一般病床198床のうち、急性期機能病棟である3階、5階(100床)、回復期機能病棟である回復期リハビリ病棟(48床)、地域包括ケア病棟(50床)、そして、訪問看護ステーションがあります。

高齢化が進み、認知症・独居高齢者の増加など、急性期治療を終えたのち、短期間で在宅に戻ることが今後更に困難となることが予測されます。そのため、回復期機能の病棟の役割期待は大きく、回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟を利用し、安心して在宅への準備をすることが必要となります。

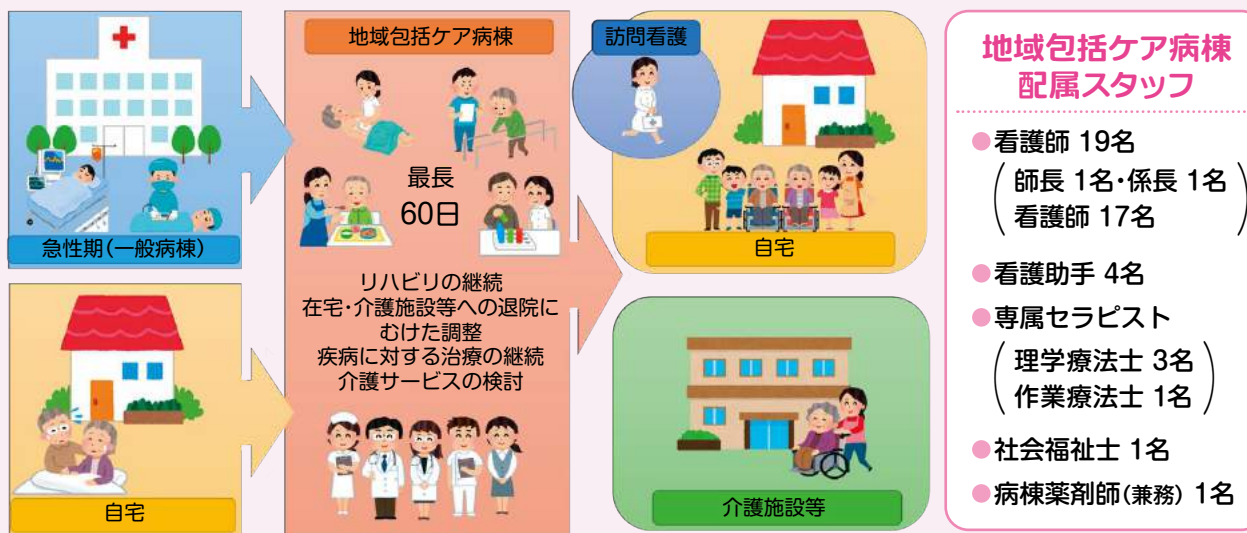
急性期治療を終えた患者さんは、図3のような流れで退院されます。

舞鶴の地域性を考えると、高齢者も非常に多く短期間での退院が困難な事例も多いです。回復期リハビリ病棟と地域包括ケア病棟を利用し退院調整を行うことで、より患者さん・ご家族の意向も踏まえた在宅調整が可能となります。

図3 入院から退院までの流れ



地域包括ケア病棟入棟から退院までの流れ



地域包括ケア病棟では、患者さん、ご家族の意向や在宅での生活状況を見据え、ゴールに向かって多職種が協働して支援しています。

地域包括ケア病棟での様子

《リハビリ》

専従のセラピストにより、患者さんの状態に応じて必要なリハビリを実施しています。在宅での生活を見据えて、必要な日常生活動作を維持・向上できるように個別的な対応をしています。

《レクリエーション》

病棟内で毎週水・土・日曜日にレクリエーションを行っています。ラジオ体操や合唱、風船バレー、季節の飾りつけなど入棟されている方が誰でも参加できる内容を考えています。

今後は、集団レクリエーションだけでなく、その方の趣味・嗜好を考慮した個別的な内容を検討していきたいと思っています。

《カンファレンス》

多職種が揃い、患者さん・ご家族の意向を聞きながら退院に向けてのカンファレンスを実施しています。ケアマネージャーや、地域包括支援センター職員、訪問看護、施設職員など退院後に継続した支援ができるよう必ず参加できるように設定しています。

高齢者単独世帯や認知症を患った方の在宅復帰支援は困難となることが多く、自宅退院できないケースもあります。住み慣れた地域で介護資源を活用できるように、対象に応じて受け入れ先を検討しています。

病院で完結できる医療から住み慣れた地域での医療へと、舞鶴市西地区における地域ニーズに合わせた病院運営をめざし、地域にもっとも近い病棟としての役割を果たしていきたいと思っています。



ラジオ体操



生け花

地域からの受け入れ

地域包括ケア病棟は、急性期病棟からだけでなく、地域からの受け入れも推進しています。

在宅で療養中、日常生活動作が少し低下してしまった方のリハビリ目的や、介護者不在時にショートステイなどが利用できない場合、介護未申請の高齢者の介護調整目的など、さまざまなケースに対応しています。

居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、開業医への広報活動を行い、地域からの利用も増えてきています。

相談・申し込みはかかりつけの開業医、担当ケアマネージャー、地域包括支援センターの担当者を通じて、当院の地域連携課窓口もしくは社会福祉士へ連絡いただいています。直接地域連携課窓口でご相談いただくことも可能です。すべてのケースが利用できるわけではございません。対象者の情報をもとに、入棟の判定をさせていただきますので、まずはご相談ください。

地域包括ケア病棟ご利用についての相談窓口／地域医療連携課 TEL&FAX 0773-75-4301
直接ご相談の場合は、地域医療連携課窓口までお越しください。

舞鶴赤十字病院 外来診療担当医表

平成30年2月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	受付時間	診察開始時間	備 考
内 科	新患 (予約外)	休 診	米山 (午前)	安威 (午前)	休 診	休 診	7時45分～11時30分	8時45分
	再診 (予約)	米山 安威	西田	西田	西田	西田 米山	予約制	//
	専門外来 (予約)	《糖尿病外来》 福田	《療養指導外来》 糖尿病看護 認定看護師	《禁煙外来》 担当医	《フットケア外来》 糖尿病看護 認定看護師		予約制	月曜 10時30分 火曜 9時 水曜 14時 木曜 9時 《糖尿病外来》紹介状を地域連携窓口 に持参し予約の相談をしてください (電話予約不可) 《療養指導外来》初回は外来を受診 し予約(電話予約不可) 《禁煙外来》診察は隔週、予約受付 は平日の14時～16時(電話予約可) 《フットケア外来》初回は外来を受診し 予約(電話予約不可)
消化器内科	新患	酒田 (午後、予約制)	休 診	休 診	雨宮 (午後、予約制)	休 診	予約制	13時20分
	再診 (予約)	休 診	雨宮 (午前)	休 診	休 診	酒田 (午後)	予約制	火曜 9時 金曜 13時20分
神経内科	予約		堀尾		徳田		予約制	火曜 9時 木曜 10時30分
小 児 科	午前	世良	世良	世良	世良	世良	7時45分～11時30分	8時45分
	午後	予防接種 (完全予約制)	世良	世良	予防接種 (完全予約制)	世良	火・水・金曜 13時～15時30分	14時
外 科	午前	1診	伊藤	山下/木ノ下	加藤	加藤	(乳腺内分泌外来) 藤原	7時45分～11時30分
		2診	矢野裕 (予約)				矢野裕	//
	午後						(乳腺内分泌外来) 藤原	12時～15時
	専門外来 (予約)	(ストーマ外来) 専任看護師						予約制
整形外科	午前	1診(新患)	片山 (新患15人まで)	松木	中瀬/仲川 (1・4週)(2・3・5週)	松木	中瀬	7時45分～11時30分
		2診(予約)	仲川(新患)	仲川	片山/中瀬 (1・3・4週)(2・5週)	片山	仲川	//
		3診(予約)	中瀬		松木 (1・2・4・5週)			予約制
		4診(予約)	松木					//
	午後	1診(予約)	片山					予約制
		2診(予約)			片山/中瀬 (1・3・4週)(2・5週)			//
		3診(予約)			松木(1週)			//
	専門外来 (予約)				(WOC外来) 皮膚・排泄ケア 認定看護師			予約制
皮 膚 科	午前	辻井	辻井	辻井	辻井	辻井	7時45分～11時30分	8時45分
	午後	辻井	隔週褥瘡回診	手術	手術	辻井(予約)	12時～16時	14時30分
泌尿器科	午前	上野		北森	宮下		7時45分～11時30分	月・水曜 8時45分 木曜 9時30分
眼 科	午前	1診	八木	堀内	八木	八木	担当医	7時45分～11時30分
		2診	堀内		堀内			//
	午後	検査レーザー		検査	コンタクト外来			12時～14時30分 (コンタクト外来のみ)
耳鼻咽喉科	午後	大西				二之湯	13時～15時30分	14時15分

※予約の有無に関わらず受付が必要となりますので、必ず診察券をご持参ください
(初診の方は、新患窓口で診察券を作成しお渡しします)

※予約変更のお電話は平日の14時～16時にお願いします

編集後記



今年もいろいろな情報皆様にお届けできるよう、編集チーム一同頑張りますので、よろしくお願いします。

まだまだ厳しい寒さが続きそうですので、適度な栄養・運動・休養をとり、体調を整えて冬を乗りきりましょう。

E.O

紅鶴 配置場所のご案内

当院外来受付に置いております。数に限りがございますので、予めご了承ください。なお、当院ホームページから過去分も含め、PDFでご覧頂くことも可能となっております。

読者の皆様へ

紅鶴編集チームでは、皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。官製はがきか、病院備え付けのご意見箱に「紅鶴について」とお書き添えの上、お寄せください。どんな些細なことでも結構です。よろしくお願いします。



紅鶴 第86号

題 字 名誉院長 横田 敬
発行所 舞鶴赤十字病院
舞鶴市字倉谷427 TEL.0773-75-4175
ホームページアドレス <http://maizuru.jrc.or.jp/>
発行日 平成30年(2018年)1月31日

発行責任者 院長 西田 和夫
編 集 大田 悦子、小島あかり、佐藤 史昌、里見紀久子、
竹内 隆志、谷内 好美、升本 陽介、水嶋 祐史
(50音順)
印 刷 (株)コザイ印刷 TEL.0773-75-1475